

千葉商科大学 会計大学院会計ファイナンス研究科
アドバイザリーボードによる公開シンポジウム

「IFRSの企業経営への影響—中・韓・台・日の現状と課題—」

千葉商科大学会計大学院のアドバイザリーボードメンバーは、アジアの会計教育専門家です。今年度のアドバイザリーボードミーティングに併せて、「IFRSの企業経営への影響—中・韓・台・日の現状と課題—」について、下記の通り公開シンポジウムを開催いたします。＜無料・定員60名＞

開催日時 平成23年10月25日（火）14:00～15:30

開催場所 千葉商科大学 丸の内サテライトキャンパス Galleria 商.Tokyo

プログラム

1. 開会挨拶 武見 浩充 会計ファイナンス研究科長
2. ご挨拶 島田 晴雄 学長
3. 基調講演 高田 敏文 氏（東北大学会計大学院 教授）
「混迷するIFRSへの対応—今何を考えるべきなのか—」
4. ラウンドテーブル
モデレーター；武見浩充
曲 暁輝 氏（中国アモイ大学 教授）
(Xiaohui Qu)

尹 淳皙 氏（韓国全南大学 教授）
(Soon Suk Yoon)

蔡 揚宗 氏（国立台湾大学 教授）
(Yang Tzong Tsay)

高田 敏文 氏（東北大学会計大学院 教授）

松崎 信（会計ファイナンス研究科 教授）
コーディネーター；武見 浩充 会計ファイナンス研究科長
5. 質疑応答
6. 閉会挨拶 武見 浩充 会計ファイナンス研究科長

※本シンポジウムは英語で行われます。

＜お申し込み・問い合わせ先＞

千葉商科大学 大学院・社会人教育センターオフィス
電話；047-373-9755 メール；grad@cuc.ac.jp